

坊

ぼう

やすなが



恭賀新年



旧年中はご厚情を賜り心から感謝申し上げます。
本年もよろしくお願い致します。

さて 昨年から続くコロナ禍によりいつもとは違うお正月を迎えております。我が自由民主党 菅義偉政権はコロナ感染を抑え込むことと同時に国民生活を維持すべく経済活動をできる限り後退させないという矛盾した命題を抱えながらの政権運営を行っております。

同様に神戸市においてもコロナ感染症など、目の前の諸問題に対応することはもちろんの事、人口減少時代に市民福祉を維持するため、更なる構造改革、行政改革を進め、筋肉質な市行政を創造していかなければなりません。

私はその観点からこれまでから指摘、提案してきた案件を昨年12月の市会本会議に於いて質疑いたしました。高度経済成長時から続く都市計画の規制改革を行い「規制するための都市計画から神戸に元気を取り戻す都市計画へ」との答弁は大きな政策転換であります。市有ゴルフ場の転活用に踏み込んだ質疑でも産業用地や観光施設への転換を検討するとの答弁を引き出し、また4年前から推進して参りました花火を活用したウオーターフロント観光施策についても具体的に進む事となります。これらの施策は神戸経済の活性化に大きく寄与し、人口減に伴う税収の減少を食い止めるばかりか大幅な税収増への一助となるものです。

新年を迎え、私は皆様の代表としての自覚を新たに改選時にお約束しました「元気な神戸創造」に向け、引き続き着実に政策実現を図って参ります。本会議質疑の概要を報告させていただきますので、ご一読くださいますようよろしくお願い致します。

皆様にとりまして本年が福分の増す素晴らしいお年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

～心から感謝を込めて～

令和3年 新春

自由民主党神戸市議員団 幹事長
神戸市議員

坊 恭寿

やすなが

西鈴蘭台駅前の再整備について

Q 坊やすなが 定例会 一般質問
令和2年12月7日

まちの元気を取り戻すために頑張ってください

西鈴蘭台駅前の再整備には容積率の緩和などの規制緩和が重要である

神鉄沿線駅前のにぎわいを取り戻すためには、これまで開発規制型の都市計画ではなく、駅前リノベーションにあっても民間投資を誘発するため前回の質疑で提案をいたしました容積率の緩和などの規制緩和や、まちの顔となる駅前の公共空間の再整備が重要でないでしょうか。

例えば、西鈴蘭台駅の南側については、私から地元地権者に提案をし、再整備に向けた勉強会が始まっています。行政がもっと積極的に関与していくべきと考えますが、御見解をお伺いいたします。

A 今西副市長

令和4年度 駅周辺の建替え促進に資する用途地域や容積率などの緩和も検討していく

主要な駅周辺におけるリノベーションにおきましては、容積率などの都市計画制限の緩和について神戸市に提案ができる都市計画提案制度の活用を積極的に働きかけ、民間の投資意欲を喚起していきたいと考えております。

また令和4年度に予定をしております用途地域の見直しにおきましては、駅周辺の建替え促進に資する用途地域や容積率などの緩和も検討していきたいと考えてございます。西鈴蘭台駅前の魅力を官民連携で高めていくために積極的に神戸市も関与し、意欲ある地域を応援していきたいと考えております。

坊 やすなが プロフィール【略歴】
昭和42年北区八多町生まれ 八多保育園卒園後
地元幼、小、中、県立神戸北高校を卒業
平成元年 佛教大学文学部卒業
同 年 衆議院議員 砂田重民 秘書
平成11年 自民党兵庫県連 青年部長
平成12年 衆議院議員 公設第一秘書
平成15年 神戸市議員に初当選(現5期)
市会常任委員長、特別委員長等を経て
平成25年 神戸市監査委員 議選委員
自民党政令指定都市青年議員連盟 会長
平成27年 市会運営委員会 委員長
平成28年 神戸市会 第110代副議長
現 在 自由民主党神戸市支部連合会 選挙対策委員長
観光交流都市推進神戸市議員連盟 会長
海洋産業都市推進神戸市議員連盟 会長
日米友好神戸市議員連盟 会長 他
神戸市会保育を考える会 会長 他

地域福祉センターを活用した「子ども食堂」の展開について

Q 坊やすなが 定例会 一般質問
令和2年12月7日

子供たちの居場所づくりに取り組みます!

子ども食堂を全市域に展開するとともに地域活動の拠点 地域福祉センターの積極的な活用を

以前から地域活動の担い手確保はどの地域でも苦勞していましたが、コロナ禍で脚光を浴びた子ども食堂の影響もあり実際に運営してみたい、協力したいという担い手の出現は非常によい兆候ではないかと考えます。



一方、市内全域で小学校区ごとに展開している地域福祉センターの利用状況は、高齢者の利用が約8割と大きな割合を占めており、子育て世代等の利用は約2割程度と聞きます。

将来の地域活動の担い手確保・育成につなげるという意味でも、地域活動に多様な世代の人材が関わることが望ましいことです。指摘、提案をしておりますように、本市として子ども食堂を早急に全市域に展開するとともに、その際は地域活動の拠点である地域福祉センターを積極的に活用できるよう制度の見直しを進めるべきと考えますが御見解をお伺いいたします。

A 久元市長

子供たちが身近な場所で安心して集える居場所づくりを1小学校区に1か所を目指し支援を行う

現在、地域福祉センターの利用は高齢者の活動が主体となっております。一方、子ども食堂は子供たちが放課後に食事や団らんなどを通して安心して過ごせる場所であり市内で子ども食堂を実施している69団体のうち地域福祉センターを利用して子ども食堂を行っているのは20団体19か所です。



子ども食堂の取組は、子供の支援活動を通じてこれまで交流がなかった世代間のつながりが生まれ様々な活動が連携・協力することで、新たなつながりが生まれ、地域コミュニティの再生の核になる可能性もあります。このため地域福祉センターを含め地域で子ども食堂や子育て活動がしやすくなるような支援策を検討していきたいと考えております。今後とも地域や関係機関と連携しながら子供たちが身近な場所で安心して集える居場所づくりを、1小学校区に1か所をつくる、これを目指して実施団体の運営支援や立ち上がり支援を行っていききたいと考えております。

自由民主党 入党のご案内

自民党の挑戦に、あなたの力を

希望にあふれ、誇りある日本を創り上げ、次の世代へと引き渡していく責任を、私たち自民党は全力で果たしていきます。ぜひ黨員になって、ともに日本の明日を切り拓いていきましょう。

ともに日本の未来をつくりましょう

入党すると、あなたも自民党総裁選で投票することができます。総裁選挙の前2年継続して党費を納めた黨員の方は、総裁選挙の有権者になります。

- ◎ 入党資格 ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方 ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方 ・ 他の政党の党籍を持たない方
- ◎ 党費：一般黨員 年額4,000円、家族黨員 年額2,000円、特別黨員 年額20,000円から
- ◎ お申込みは、自由民主党兵庫県第2選挙区支部まで 電話078-983-1711



国民のために働く。 自民党

お問い合わせ・あらゆるご相談は
神戸市議員

坊 やすなが

ぼう

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719
E-mail yasunaga.bo@gmail.com

農村里山エリア 八多小・中学校の特色化・魅力化について

Q 坊やすなが 定例会 一般質問
令和2年12月7日

特色・魅力のある
学校づくりに
努めて参ります！

同一敷地内の小・中学校の校舎が立地している特徴を生かし、特色・魅力がある小中一貫教育の具体化を

コロナ禍において働き方が見直され豊かな自然環境の下、子育てをしながら仕事をするニーズが高まる中、本市の農村里山エリアの学校についても特色化・魅力化を進めるべきと感じております。

私の地元である八多小・中学校は、児童・生徒数の減少が課題になっており、地域から選ばれる学校となるためにも提案してきましたように、同一敷地内の小・中学校の校舎が立地している特徴を生かし小中一貫教育の具体化を早急に進めるべきではないかと考えます。

また、他都市にはデュアルスクールといった特色のある取組も行っており、国もGIGAスクール構想を推進していることから優秀な教師によるオンライン授業の導入等、学校のスマート化のモデル校と位置づけるなど、特色化・魅力化のため新しい施策を進めるべきではないか、併せて御見解をお伺いいたします。

小中一貫教育とは

小中一貫教育は、同地域の小学校と中学校が連携し、行事や特別活動を合同で9年間を1つのくりとしてカリキュラムを編成し、子どもの学力に合わせて、自由度の高い教育計画が立てられる教育です。

児童は小学部と中学部との学習の段差や不登校など(中1ギャップ)が解消され、中学部教員との交流も増えることで中学部に進学する心理的抵抗は低くなります。

小学校高学年における教科担任制 乗り入れ指導～相互乗り入れ指導とは

相互乗り入れ指導を導入することにより、次のような効果が期待されます。

- 中学校の専門性を生かした指導を取り入れることにより、小学校での発展的な指導が充実する。
- 小学校の教師と中学校の教師がチーム・ティーチング(協力し合いながら指導計画を立て、指導すること)により、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善が推進されます。

神戸市初の小中一貫校 港島学園では、中学部の教師が小学部第5、6学年の算数科、理科、英語活動に乗り入れ指導を行い、特に算数科に重点を置き、取り組んでおります。

A 長田教育長

農村里山エリアの活性化も含めまして、小規模校における小中一貫教育のモデルとなるように取り組む

八多小学校・中学校地域の皆様方からも小中一貫教育の推進に向けた御要望を頂いておりまして、方向性を共有しながら効果的で魅力ある教育活動やそれを実践する指導体制等について早急に検討をしていきたいと考えております。

既に当該校におきましては、英語による体験学習など、特色化・魅力化に向けた小中一貫教育の取組を始めております。今後、さらにGIGAスクール構想の1人1台の端末等を活用いたしまして例えばクリエイティブな感性を磨くために子供たちが憧れを抱くようなスペシャリストとつながるオンライン授業の実施など、ICT機器を最大限活用した学校のスマート化の取組につきましても積極的に検討をして参りたいと考えております。

農村里山エリアの活性化の観点も含めまして、小規模校における小中一貫教育のモデルとなるよう、しっかりと取り組んで参りたいと考えております。



GIGA スクール構想とは

GIGA スクールは、子供たち1人1台の端末をはじめとしたICT機器を最大限活用し、教育環境、個に応じた指導の充実により、子供たちの確かな学力の育成をはかる構想です。

1人1台端末の活用についての基本的な考え方

- (1) 常時児童生徒の机の上に端末があり、全ての教員を端末・ICT機器を活用した授業を行う。
- (2) 児童生徒は端末を持ち帰り、宿題等、家庭学習に活用。
- (3) 教員は、ICT機器を通じて児童生徒の学習履歴を把握し、学習指導・進路指導等に活用する。
- (4) ICT機器の活用により教職員の働き方改革を推進する。
- (5) 臨時休業時等には、端末をオンライン学習に活用する。
※ルーターの貸与は検討中。



岡場駅前の再整備について

Q 坊やすなが 定例会 一般質問
令和2年12月7日

区民が利用しやすい
よう尽力して参ります！

駅前ロータリーに一般車の乗り入れ難いところが利便性を下げている

岡場駅については駅前ロータリーに一般車の乗り入れ難いところが駅前の利便性を下げている要因となると考えます。以前から指摘、要望しているように利用者の意向を踏まえ、ロータリー内での一般車の乗降スペースを整備するなど、利便性向上を図り人口誘引のきっかけとなる駅前整備を進めていくべきと考えますが、御見解をお伺いいたします。



市の資産活用による新たな経済活性化・まちづくりの推進について

Q 坊やすなが 定例会 一般質問
令和2年12月7日

スピード感を持って
進めていきます！

神戸市所有の西神戸・北神戸ゴルフ場などを産業団地や観光施設などへの活用へ

神戸市は、市域の北部、西部に位置する様々なポテンシャルを有する大規模な土地などを最大限に活用しておらず、特に西神戸・北神戸ゴルフ場は黒字決算ができていた状況ではありますが団塊の世代の最後が75歳を迎える「2025年問題」があり、黒字経営を続けることが厳しい状況が予想されます。

一方、市西部の産業団地の処分は進みコロナ禍でも旺盛な物流地需要やウイズコロナ時代におけるサプライチェーン(製造・在庫管理・物流・販売等を通じて消費者の手元に届くまでの一連の流れ)の国内回帰に対応できる用地はほとんどありません。また市北部は年間700万人と言われるアウトレットモールや道の駅 フルーツ・フラワーパーク大沢の位置する地域の集客力を生かした地域経済への好循環を確立させることが重要な課題であると考えます。

コロナの影響により厳しい財政状況が見込まれる中、ゴルフ場のような公的な財産は、有効活用や市民経済への寄与と税収増という観点から大胆に産業団地や観光施設などへの転活用を検討すべきと考えますが、御見解をお伺いいたします。

A 油井副市長

一般車の乗降スペース確保など住民が利用しやすい駅前の公共空間の早期実現に向けて取り組む

岡場駅の駅前広場は一般車とタクシーの乗降スペースが混在しておりまして一般車が利用しづらい。それから北神戸区役所へのバリアフリーにアクセスがしにくい。また、バスロータリーと一般車、タクシーロータリーが多く面積を占めておりまして歩行者のための空間が少ないと認識をしております。このような課題を解消するため、現在はロータリーの利用状況調査や駅周辺における交通量調査などを実施しておりまして、再整備の方向性について検討を行っております。住民が利用しやすい駅前の公共空間の早期実現に向けて取り組んでいきたいと考えております。

また、短期的な対応といたしまして、現在のタクシー待機場の部分的な改修を行い一般車の乗降スペースを確保するなど、実現可能なところから着手して参ります。

A 久元市長

両ゴルフ場を活用し、新たな経済活性化・まちづくりの推進に取り組んでいきたい

西神戸・北神戸ゴルフ場が開業された昭和40年代から50年代と現在の状況は大きく異なっており公的団体が運営することも課題になっております。

一方、神戸市の内陸部における産業団地用地のストックは、ほとんど残っていないというのが現状です。

北神戸ゴルフ場の近くには、アウトレットモールがありまた西神戸ゴルフ場の近くには、すぐ近くのところにインターチェンジもあります。この両ゴルフ場をいかに活用し、我が市全体の活性化につなげていくという視点は非常に重要でありましてその転活用も含めシナジー効果が発揮できるような新たな経済活性化まちづくりの推進に幅広い視点で取り組んでいきたいと考えております。

